

【 Microsoft 365入門書 】

# Office 365との違いや 移行すべき理由をまるごと解説！

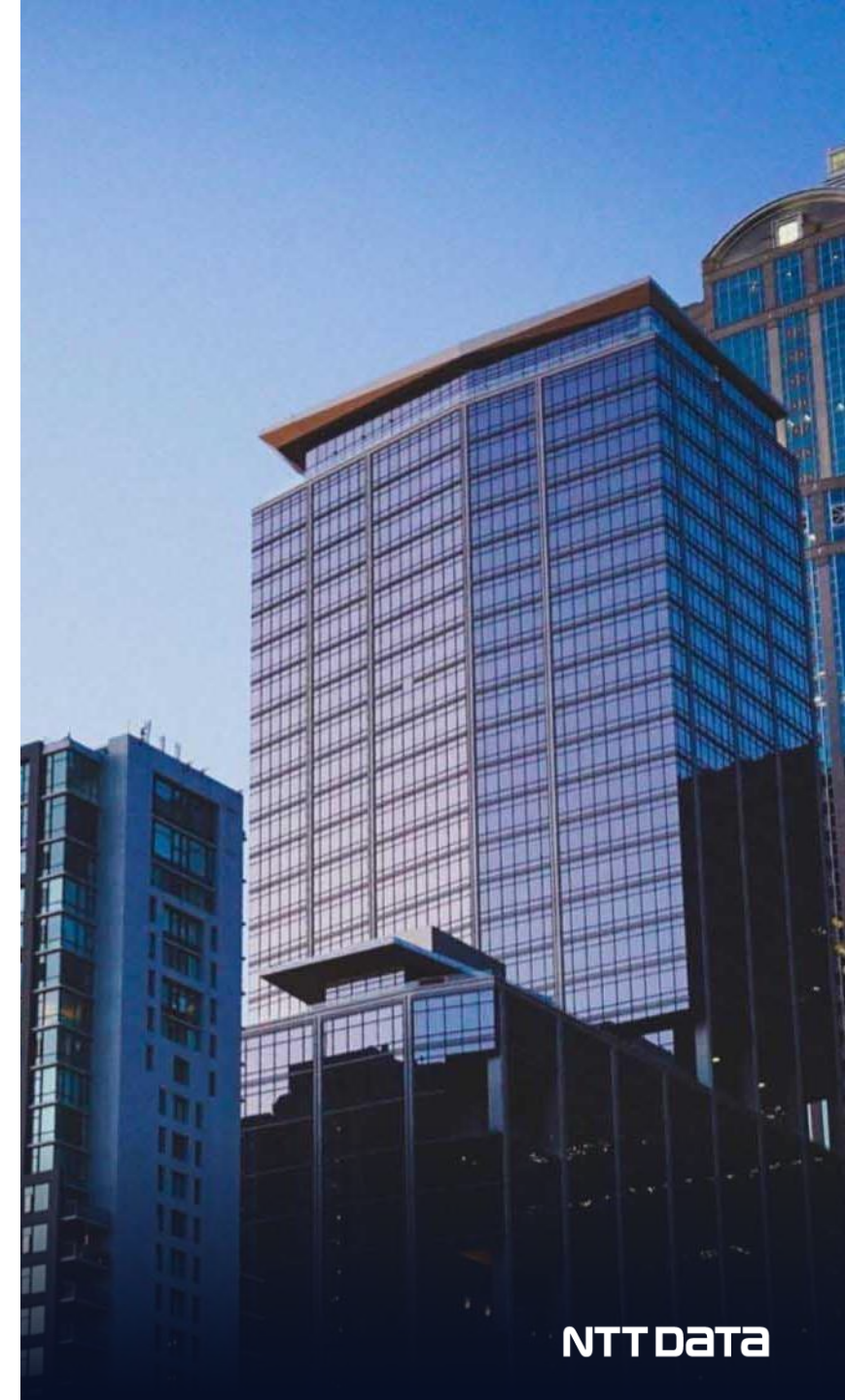
株式会社NTTデータ ウェーブ  
ICTソリューション事業部 デスクトップサービス部



Wave PC Mate

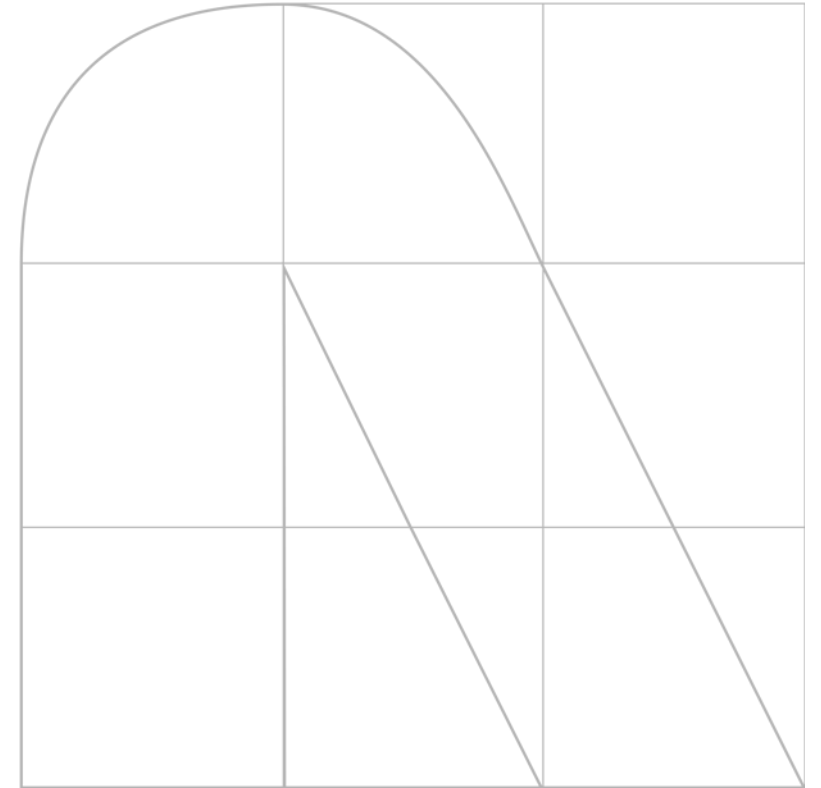
# 目次

- 01 | Microsoft 365とは？ Office 365との違い** ..... 3
  - Microsoft 365とOffice 365の違い
  - Office 365とMicrosoft 365のメリットと注意点
  
- 02 | Microsoft 365に移行すべき理由** ..... 6
  - Office以外のアプリが利用可能
  - 長期的なコストダウンが可能
  - 高度なセキュリティ対策も実現
  
- 03 | Microsoft 365への移行をサポートする「Wave PC Mate」** ..... 10
  - Wave PC Mateとは？
  - Wave PC MateによるMicrosoft 365移行の特徴
  
- 04 | 会社概要・お問い合わせ**



# 01

## Microsoft 365とは？ Office 365との違い



# Microsoft 365とOffice 365の違い

Microsoft 365とは、Office 365の後継プランの位置づけにあるサブスクリプション型ライセンスの名称です。**従来のOffice 365の機能に加え、最新のWindows OSや端末管理・セキュリティ管理機能があるEMSが提供されています**。Microsoft 365は、コロナの影響でリモートワークが広まり、社内外問わず業務を進められる環境整備の必要性が高まったことから急速に普及しています。

## Microsoft 365とOffice 365の違い



「Microsoft 365」はOffice 365の機能に加え、最新のWindows OSとクラウドでのデバイス管理・セキュリティ対策機能があるEMSが1つになっている

### Office 365

業務効率化・生産性向上に寄与するアプリ・ツールを提供



最新の  
Windows OS



EMS  
(デバイス管理・セキュリティ対策)



**社内外問わず業務を進められる環境整備の必要性が高まったことでMicrosoft 365は急速に普及！**

# Office 365とMicrosoft 365のメリットと注意点

Office 365の後継プランであるMicrosoft 365は、**Office 365のメリットを丸ごと享受しながら、スパムやマルウェアの検出、情報漏えい防止などによる高いセキュリティ性を実現**しています。一方で、プランが複数あるため、導入時には自社に最適なプランかどうかの検討が必要です。また、めったにありませんが、通信障害やシステム障害発生時にはMicrosoft側の復旧対応を待たなければならず、自社対応には限界があることにも注意しましょう。

## メリット



- サブスクリプションサービスであるため、**更新作業不要**で常に最新バージョンを利用可能
- 初期コストが不要であるため、**最低限のコストで運用可能**
- クラウドサービスであるため、**時間・場所・デバイス関係なく作業が可能**
- スパムやマルウェアの検出、情報漏えい防止など、**高いセキュリティ環境を構築可能**

**Office 365のメリットを丸ごと享受しながら高いセキュリティを実現**

## 注意点



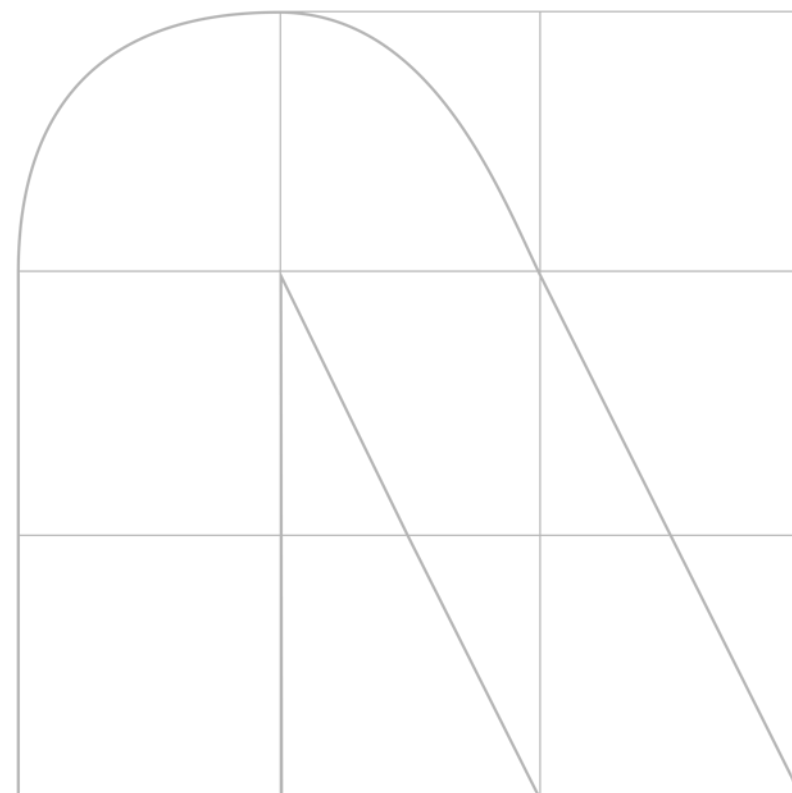
- 大企業向けや中小企業向けなど、複数のプランがあるため、**自社に合ったプランを検討する**
- 通信障害やシステム障害発生時にはMicrosoft側の復旧対応を待たなければならず、**自社対応には限界がある（軽度な編集は可能）**

**プランが複数あることや自社での障害対応には限界があることに注意**

▶次章では、上記のメリットのほかにもMicrosoft 365へ移行すべき理由を詳しくご紹介します。

# 02

## Microsoft 365に移行すべき理由



# Office以外のアプリが利用可能

Microsoft 365では、**Office365で利用可能なアプリに加え、最新のWindows OSやアプリが利用可能**です。オンライン会議・通話・共同作業・チャットなどがスムーズに利用できる「Microsoft Teams」や、オンラインでシームレスな共同作業ができる「SharePoint Online」、メールデータを安全に保管できる「Exchange Online」など、テレワークが増えた昨今にて使いやすいツールが揃っています。

## Microsoft 365で利用できるアプリケーション・ツール

### 最新版の Office

業務効率化・生産性向上に寄与するアプリ・ツールの利用が可能



### Microsoft Teams

チームコラボレーションツールの機能として、オンライン会議・通話・共同作業・チャットの利用が可能



### Exchange Online

ビジネス向けのホスト型メールであり、インプレースアーカイブを使用して重要データを1か所に保管できる



### SharePoint Online

ファイル、データ、ニュース、リソースを共有でき、シームレスな共同作業が可能



# 長期的なコストダウンが可能

Microsoft 365を利用することで、**PC運用におけるコストダウンを長期的に図れることも大きな特徴**です。例えば、利用数量に応じてサービスの月額利用量を支払うため、適切なライセンス数で導入すれば、無駄なコストの発生が防げます。また、メールサーバーを利用することで運用管理工数を削減でき、無償のサポートも提供されています。

## Microsoft 365を利用することでコスト削減ができる3つの理由

### 利用

#### 利用数量に応じたサービスの月額利用量払い

- 利用数に合わせた月額利用料金の支払いのため、適切なライセンス数にて利用することで、無駄なコストの発生を防ぎます



### 運用

#### メールサーバーを利用して運用管理工数削減

- Exchange Onlineを利用することで、システム更新やセキュリティ管理などの運用管理工数が削減できます



### サポート

#### さまざまなサポートをご契約者様に無償でご提供

- 企業向けサービスプランでは、マイクロソフト社からライセンスに紐づいた無償の標準サポートが提供されています



上記3点からMicrosoft 365を利用することで、**長期的なコスト削減が可能**です！



# 高度なセキュリティ対策も実現

クラウドサービス利用の懸念点として、セキュリティの脅威がありますが、Microsoft 365では、**高度なセキュリティ対策が講じられているため、クラウドサービスでありながらも高い安全性が確保されています**。具体的には、多要素認証やアクセス閲覧制限による不正アクセス対策や、通信の暗号化、管理者設定による柔軟なアクセス制限設定が備わっています。

## クラウドサービスでありながらも、高度なセキュリティを実現できる理由


 **クラウドサービスの懸念点**

**マルウェア**

**情報漏洩**


**ネットワーク接続によるセキュリティ脅威が増大**



 **Microsoft 365**

**以下5つのセキュリティ対策によって高度な安全性を実現**

- **多要素認証やアクセス閲覧制限**による不正アクセス対策
- **管理者設定**による社内からの情報漏洩対策
- データ転送時の**通信の暗号化**
- **サイバー攻撃からの防御**
- **柔軟なアクセス制限設定**によるリスク低減



### 移行におけるポイント

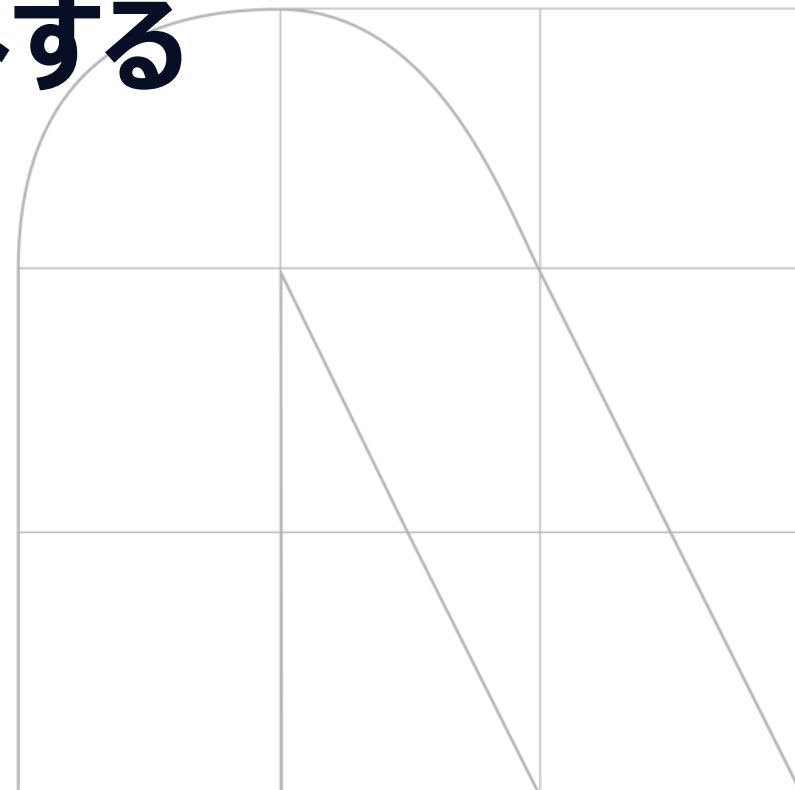
Microsoft 365への導入・移行手順や、データ移行の作業は専門的な手順も含まれるため、**外部委託先によるサポートを受けながら進めていくことがおすすめです！**



▶次章では、Microsoft 365の導入・移行をサポートするサービスをご紹介します。

# 03

## Microsoft 365への移行をサポートする 「Wave PC Mate」

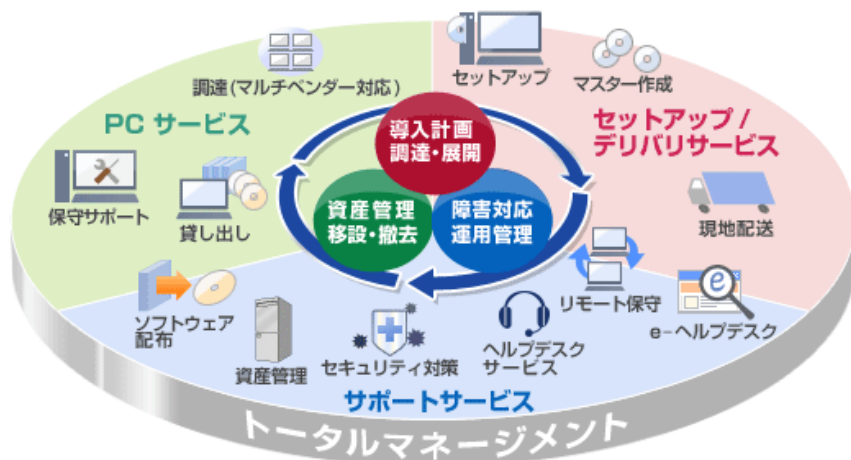


# Wave PC Mateとは？

NTTデータ ウェーブでは、**PCの選定/調達から導入、運用、撤去までのPC運用管理をワンストップでご提供するソリューション「Wave PC Mate」**をご提供しています。「Wave PC Mate」では、PC運用管理をサポートする3つの軸にてソリューションを提供しており、**Windows11、Microsoft 365への移行・アップデート**に関する**トータルサポート可能**です。

## PCの選定/調達から導入、運用、撤去までのPC運用管理をワンストップでご提供する

### Wave PC Mate



「PCサービス」、「セットアップ/デリバリーサービス」、「サポートサービス」の3つのサービスによって情シス部門のPC運用管理業務を全てサポート

#### PC サービス

PC運用管理サービスのノウハウを活用し、貴社に最適な機器をご提供いたします。

#### セットアップ/デリバリー サービス

独自ツールによりキittingや障害時のリカバリ対応が可能です。その他に、導入計画の支援や機器の配送も可能です。

#### サポート サービス

一元窓口としてヘルプデスクを設置し、利用者からの問い合わせ～問題解決まで対応します。IT資産管理といった情報システム部門様の運用管理業務も代行可能です。

**Windows11、Microsoft 365への移行・アップデートに関するトータルサポート可能**

# Wave PC MateによるMicrosoft 365移行の特徴

「Wave PC Mate」では、「自社の要件に合った移行をしたい」、「どのような進め方・スケジュール感で行えばいいかわからない」といった**Microsoft 365移行におけるお客様の課題についても的確にサポート可能**です。

Microsoft 365移行についてのお悩みがあれば、お気軽にお問い合わせください。

**Microsoft 365移行におけるさまざまな課題を適切にサポート可能！**



自社の要件に合った  
移行をしたい

Wave PC Mateなら



お客様のOffice利用状況に合わせて、  
最適なライセンスのご提案



進め方・スケジュール感  
がわからない

Wave PC Mateなら

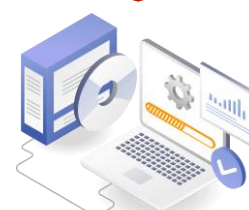


実行計画に基づき、  
実行および管理をご支援



すぐに利用できる状態で導入し  
たい

Wave PC Mateなら



PCのキッティングについては  
NTTデータ ウェーブが対応



バージョンアップの  
管理が難しそう

Wave PC Mateなら



Windowsと合わせてMicrosoft  
365(Office)のバージョンアップ管理を  
サポート

# 会社概要

## 株式会社NTTデータ ウェーブについて

コンサルティングから企画・提案、構築、導入、運用・改善のシステムライフサイクルの各フェーズに一貫して対応するとともに、業務アプリケーション構築、インフラ環境の整備なども含め各種サービスを提供しております。

会社名	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・ウェーブ NTT DATA WAVE CORPORATION
本社	東京都渋谷区千駄ヶ谷1丁目14番5号 千駄ヶ谷インテス
設立	2002年8月
資本金	1億円
株主	株式会社NTTデータ 80.1% 日本たばこ産業株式会社 19.9%
社員数	446名（2023年4月1日現在）
売上高	127億円（2022年度連結実績）
認定登録	EMS認証取得 EC99J1048 / ISO (JIS Q) 14001 ISMS認証取得 IS 88431 / ISO (JIS Q) 27001 ISMSクラウド セキュリティ認証取得 ISO/IEC 27017:2015 プライバシーマーク 認定取得 くるみん 認定取得



本資料についてのお問い合わせやご相談は  
下記までご連絡ください。



URL

<https://wavepcmate.com/contact/>

株式会社NTTデータ ウェーブ  
ICTソリューション事業部 デスクトップサービス部 営業担当



TEL

03-6833-5981



Mail

[pcmate\\_ndwave@nttd-wave.com](mailto:pcmate_ndwave@nttd-wave.com)



## Wave PC Mate

手間なく、快適に、安全に！ PC運用管理はプロにお任せ。

\*本資料は2023年10月時点で作成したものです。

\*本資料を弊社の許可なく第三者へ配布することはご遠慮ください。